

第55回 東海北陸社会教育研究大会富山大会 第52回 富山県社会教育大会

開 催 要 項

大会主題

目指そう！ウェルビーイングな社会 ～家庭や地域の教育力向上を通して～

1 趣 旨

ウェルビーイングとは身体的・精神的・社会的に良い状態にあることをいい、短期的な幸福のみならず、生きがいや人生の意義など将来にわたる持続的な幸福を含むものである。富山県では、ウェルビーイングを成長戦略の中心に位置付けており、一人ひとりが、様々な人や社会とのつながりの中で、日々、自分らしく生きていることに満足でき、心豊かに、幸せをずっと実感できることを目指している。

社会教育は、「人づくり・つながりづくり・地域づくり」の循環を生み出し、地域コミュニティにおける個人と地域社会全体のウェルビーイングの向上に大きな役割を担っている。ここに、東海北陸6県1市の社会教育委員をはじめとする社会教育関係者が一堂に会し、各地域における社会教育活動の実践や研究成果について情報交換をし、ウェルビーイングの向上に向けた新たな社会教育の振興方策について研究協議を行い研鑽を深める。

2 期 日

令和6年10月10日(木)～11日(金)

3 会 場

10日(木) 全体会 富山県民会館 大ホール
〒930-0006 富山市新総曲輪4-18 TEL 076-432-3111
11日(金) 分科会 富山県民会館 各会場

4 参加者

東海北陸各県市町村の社会教育委員及び社会教育関係者

5 主 催

(一社)全国社会教育委員連合 東海北陸社会教育委員協議会連合会
富山県社会教育委員連絡協議会 富山県社会教育振興協議会

6 後 援

富山県 富山県教育委員会 富山市 富山市教育委員会
東海北陸六県市町村教育委員会連合会

7 日 程

■ 1日目 <10月10日(木)>

12:00	12:45	13:15	13:25	14:05	14:15	15:45	16:15	17:00
受 付	ア ト ラ ク シ ョ ン		開 表 会 彰 行 事 式			記 念 講 演	大 会 宣 言 閉 会 行 事	分 科 会 打 合 せ

■ 2日目 <10月11日(金)>

9:00	9:20	11:30	11:45
受 付		分 科 会	閉 会

◆10月10日(木)

○アトラクション (12:45 ~ 13:15)

越中五箇山こきりこ唄保存会

「こきりこ」は、田楽の一種で、日本で最も古い民謡の一つとされ、国の無形民俗文化財「五箇山の歌と踊」の一つである。

昭和44年より、音楽科の教材として採用され、全国的に有名になった。

地元の小・中学校や高等学校と連携し、保存・育成活動も積極的に行っている。



○ 記 念 講 演 (14:15 ~ 15:45)



演題 「未来まで残したい『#富山の本気』」

講師 イナガキヤスト 氏

《プロフィール》

1981年生まれ 富山県射水市出身・在住のフォトグラファー

富山県の風景や家族の写真をX (旧 Twitter) や Instagramなどで発表し話題に。総フォロワー数20万人を超える。NHK富山「イナガキヤストの本気旅」、KNB北日本放送「眺めのいい時間」などメディアへの出演も多数。

射水市公式フォトアンバサダー、富山県警察フォトアンバサダー、立山黒部アルペンルートアンバサダーを務める。

写真集「ぼくたちの大切な時間」出版。ジャポニカ学習帳の表紙に写真が採用。



コーディネーター 米原 由紀子 氏

《プロフィール》

元民放テレビ局アナウンサー

現在、とやまアナウンスアカデミーを主宰している。

◆10月11日(金) 【分科会：受付9:00～】

分科会 (9:20 ~ 11:30)

	分科会名	話題提供者		司会者	助言者
1	家庭教育の支援	石川県	富山県(氷見市)	石川県	富山大学 名誉教授 神川 康子 氏
2	青少年の健全育成	愛知県	富山県(南砺市)	愛知県	富山国際大学 教授 村上 満 氏
3	地域文化の振興	三重県	富山県(入善町)	三重県	富山県立大学 教授 大石 玄 氏
4	地域の活性化	岐阜県	富山県(富山市)	岐阜県	富山大学 教授 林 誠一 氏
5	社会教育委員の役割と課題	福井県	富山県(上市町)	福井県	富山大学 教授 藤田 公仁子 氏

大会事務局

第55回東海北陸社会教育研究大会富山大会・第52回富山県社会教育大会
実行委員会事務局

〒930-8501 富山市新総曲輪1-7

富山県教育委員会 生涯学習・文化財室内

電話 076-444-3435 FAX 076-444-4434